

常任委員会レポート

令和5年度一般・特別・企業会計補正予算をはじめ、条例の一部改正などの議案を、各常任委員会で審査しました。ここでは、その一部を紹介します。

総務委員会

令和5年度袋井市一般会計補正予算(第7号) ～歳入～

Q 不動産売払収入は旧山梨幼稚園の敷地と高南幼稚園敷地の一部を民間事業者へ売却した収入であるが、旧山梨幼稚園の市有地としては、残りはないか。

A 旧山梨幼稚園の敷地については、これで全て売却が完了した。

令和5年度袋井市一般会計補正予算(第8号) ～歳入～

Q 物価高騰対策事業分について、まだ枠があると感じているが、国から新たな方針は示されたか。

A 物価高騰対策事業における推奨事業メニュー分につきましては、現在、国において、繰越しの可否について議論されている状況であり、現時点において新たな方針は示されていない。

民生文教委員会

令和5年度袋井市一般会計補正予算(第7号) ～障害者福祉費～

Q 給付の対象者増加により1億円を補正することであるが、対象者が増加した要因は。

A 障がい者の福祉サービス、障がい児の福祉サービスの利用がいずれも増加傾向であり、利用者が増加した要因については、障がい者、障がい児ともに、精神・療育手帳取得者が増加したことに伴って、サービス利用者も増加したものと分析している。

令和5年度袋井市一般会計補正予算(第8号) ～地方創世推進費及び社会福祉総務費～

Q 低所得世帯支援給付金交付申請書について、前回交付時に使用した口座ではなく、改めて、再度確認が必要か。

A 同類の事業は過去に何回も行われていることから、申請書にはあらかじめ口座情報が記載されており、同様の口座でよければチェックのみいただき、変更希望があれば変更の口座情報を記載していただくことを従来から行っていることから今回も踏襲していきたい。

建設経済委員会

令和5年度袋井市一般会計補正予算(第7号) ～有価証券売払収入～

Q 袋井北部街づくり株式会社の清算手続きに伴い、8月に残余財産の金額が確定し、市への分配は616万7,760円となった。市は5,000万円出資していたが、この結果をどう総括されているのか。

A 市の北部エリアに拠点となる商業機能が生まれ、まちの魅力となり、維持されてきた。加えて、土地区画整理事業などによって、住環境が整備されたことで人口増加につながり、まちづくりに波及効果をもたらしたと認識している。

令和5年度 袋井市水道事業会計補正予算(第1号)

Q 水道検針業務委託も含め、委託料における人件費の値上がりをどの程度見込んでいるのか。また、梅山配水系初越地区配水管布設替工事の限度額は、9,900万円に設定することのだが、人件費の上昇率と工事資材の上昇率はどの程度見込んでいるのか。

A 水道検針業務委託に関しては、国から発表されている上昇率5%を見込んである。また、工事費については、人件費は8%、材料費は12%の上昇を見込んで設計している。発注の際に、大きな上昇があった場合には、スライド条項等を用いながら、適切に対応していきたい。